

連携最適化テーマ

有制約最適化の検証

熊谷 渉

YHQ MK本部 イノベーションセンター プロジェクトデザイン部 オペレーショナルエクセレンスGr. 2022年4月14日

アルゴリズム

■ 制約対処法:Adaptive weighted MOEA/D

- パラメータαで重みベクトルwの散らばりを制御
- $\alpha \delta x^t$ の実行可能性と x^s の非劣性の条件に基づき調整
- Method1:違反量正規化無し、Method2:違反量正規化 (min-max)

■交叉:BLX-α、SBX

- BLX- α : $\alpha_{xover} = 0.25$
- SBX : $p_c = 1$, $\eta_c = 20$

■ 突然変異:PM

• $p_m = 1/N$, $\eta_m = 20$

■設定

• 探索点数100、反復回数5000

ベンチマーク関数

■目的関数:2次関数

■制約関数: d = 10⁻⁴

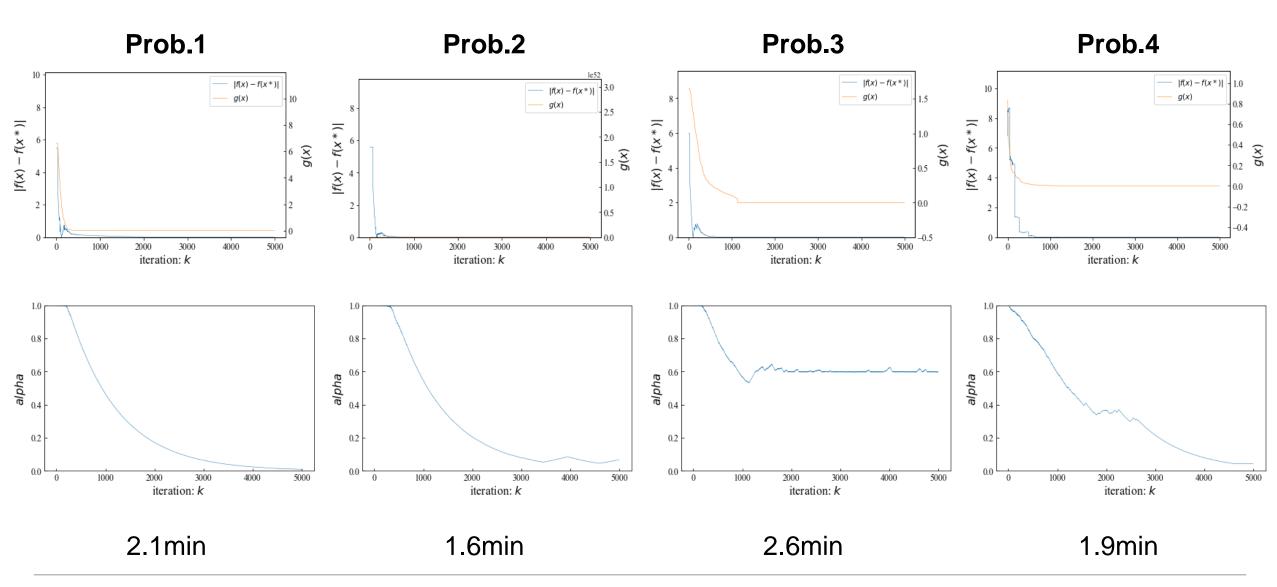
• Prob.1:2次関数

• Prob.2:指数関数

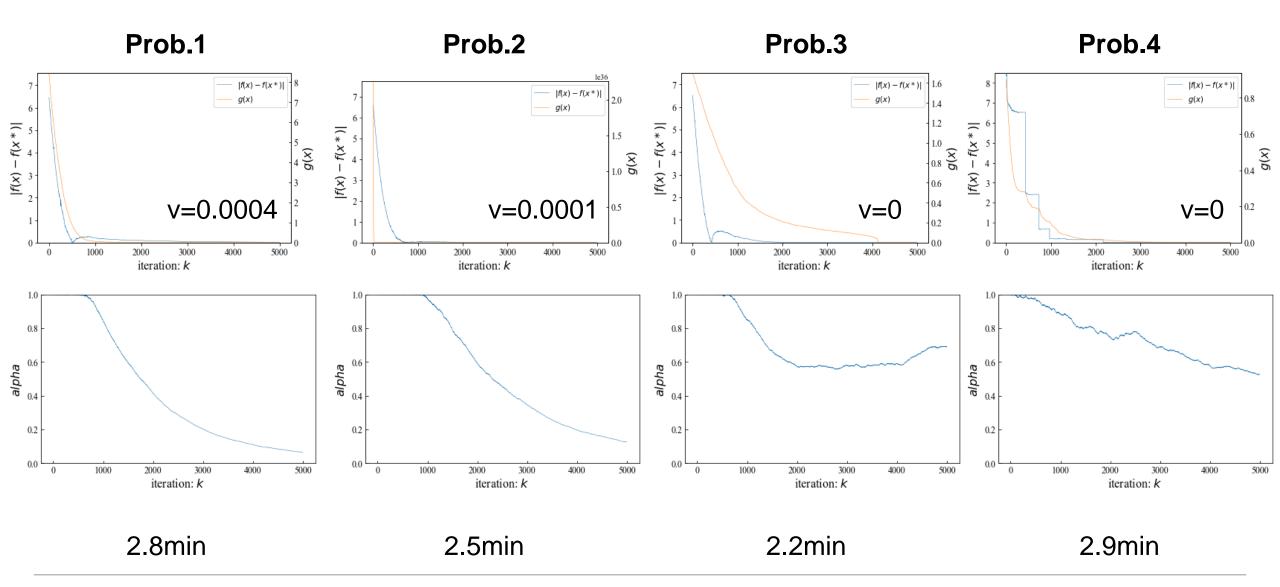
• Prob.3: 累乗関数

• Prob.4: cos関数

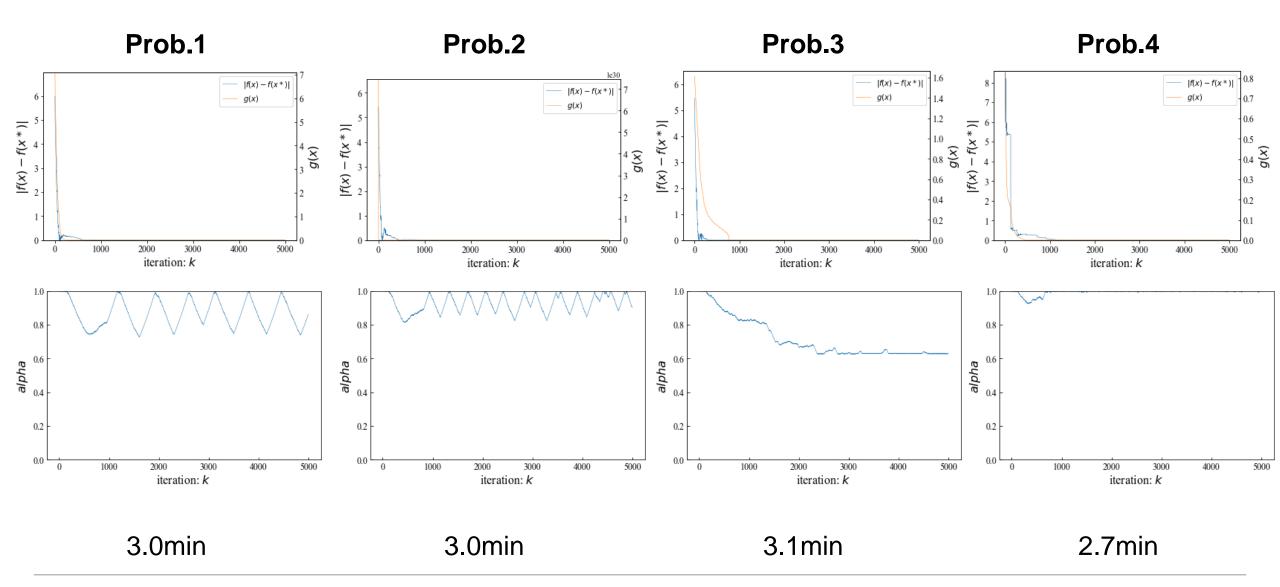
結果:100次元(正規化無、BLX-α)



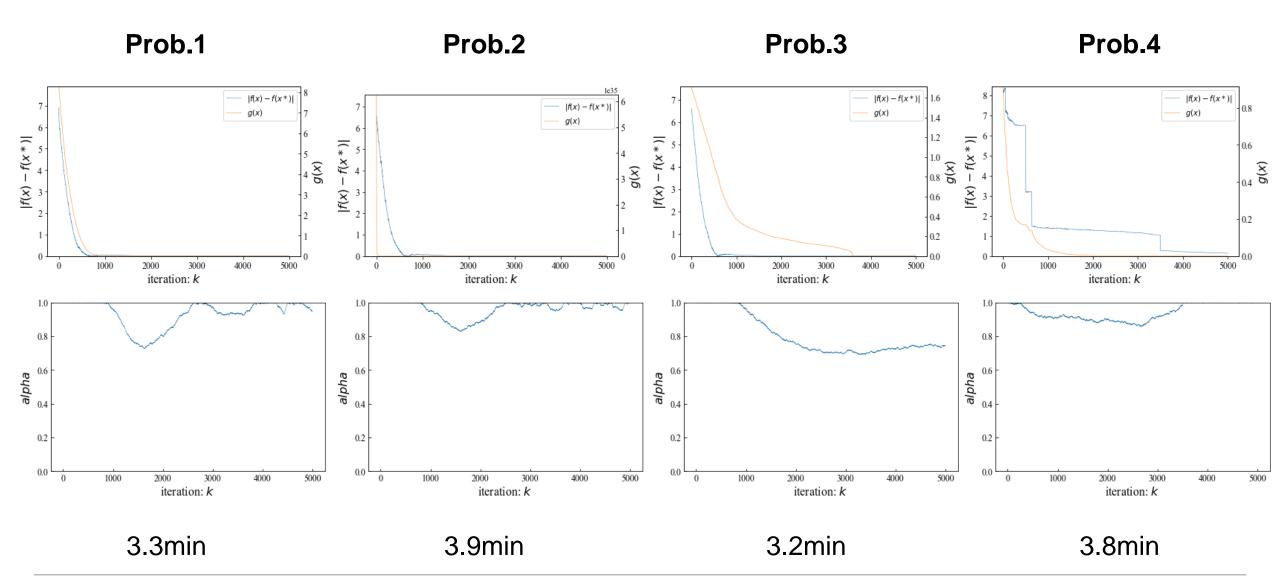
結果:500次元 (正規化無、SBX)



結果:100次元(正規化有、SBX)



結果:500次元(正規化有、SBX)





Co-innovating tomorrow[™]

